

寒い日が続いています

教頭 角 玲子

新年が明けたと思っていたら、あっという間に1月も終わりが近づいてきました。2023年の大寒は1月20日です。この日から2月3日(金)までが大寒期となり、1年で最も寒い時期とされています。それを表すかのように、今年は10年に一度の大寒波到来とのことで都心も氷点下が予想されています。



ですが、この寒さの中、職員室から見えるグラウンド脇の紅梅が咲き始め、春に向けての準備がゆっくりとすすんでいると感じます。栄養のあるものをしっかりと食べ、防寒をして、元気に寒さを乗り切りたいですね。

<畑の収穫>

農園芸班では、寒さに負けず作物の収穫を行っています。写真の日は大根、ブロッコリー、カリフラワーが収穫されました。写真からは大きさが伝わりづらいですが、カリフラワーなどは、直径30センチぐらいあり、その大きさに驚きました。

大根はまっすぐなものもありましたが、写真のように人の形のようなユニークな形のものも収穫されていました。このような大根を股根大根というそうですが、味には変わりはないそうです。とにかく、見ていて楽しくなる大根でした。



写真では同じぐらいの大きさに感じますが、カリフラワーは30cmぐらいの大きさでした



まっすぐな大根



ユニークな形の大根

